



兵發券初第八五番

大正十五年五月二十二日

兵庫縣知事 山縣 老郎

内務大臣 若槻 禮次郎 殿
 社会局長 官長 岡隆一郎 殿
 警視總監 太田 政弘 殿
 京都大臣 神奈川 愛知
 岡山 廣島 福岡 各府 縣知事 殿
 神戸地方 裁判所 検事 長 殿

内外護謨合資會社 職工 要求書提出三箇スル件

(第一報)

據ニ所云ニシテ罷業者ハ漸次イニ止非ハ難辦スル苦テマ。
 又ニ罷工時ハ罷業ハトメテ替々然シ會社イニテハ更進ハ出此者ハ會
 山田支那人ハ更進ハ非難ニテハ阻迫更米マ入ル止ハ不即進マテハ
 會社側ハ罷業ニ慥スル懸望

廿六日 百八人

廿五日 百十六人

廿四日 罷業者 百十人

罷工時ハ廿四日ニ罷業者ニ入リ

據スル回答マ米々々ハ更進ハ要米書十三マ新全階マ出辦マ

二十日午前十時罷業側外達者ハ會社側更進ニ據見マ處ハ要米書ニ
 不詳言葉マ致シテ立止マ

委員「夫ハ會見ハ難辦ナクハ二回答出來ルハ止マナト」